

看護の心を私たちの心に

平成22年7月に「看心ふらの」第1号が発行され、今回で第50号を迎えました。前任の丸校長は発行にあたり「本広報誌は、本校関係者や市民の皆様等に学校運営や教育内容、学生の奮闘ぶり等を掲載し、一層地域にねざし、愛され、信頼される学校にとの願いで創刊します。」と述べています。7年間経過し、さらにその願いを継承継続し、富良野市民の皆様へ愛され、信頼される学校へとなるように全学生、教職員一同ともに努力したいと思います。

3月6日第22期生、27名が卒業し、そのうち富良野圏域等への就業者は13名です。卒業生数は延べ693名となり、さらに地域医療の担い手として活躍を期待しています。4月には第25期生が入学予定です。富良野の地域に根付き、信頼される看護師養成校として25年目をスタートしたいと思います。本広報誌は今後も学生の奮闘ぶりをご紹介します。(校長 澤田)

1月 基礎看護学実習Ⅱ (22日~2月2日) 1年生

基礎看護学実習Ⅰ①と基礎看護学実習Ⅰ②をクリアでき、次のステップの基礎看護学実習Ⅱを終えました。実習の目的は「入院や疾病が日常生活に及ぼす影響をアセスメントし、対象のニーズに合った援助を実践するための観察力と判断力を養う」でした。授業評価アンケート結果から次のような記述がありました。この実習を基盤に2年次は領域別実習へと、さらにステップアップします。

〇ペアで受け持たせていただき、考え方や視野が広がりました。〇ニードの書き方など前回の実習では理解できなかった部分を理解することができた。〇期間はとても短かったが、その分、今何が必要かを明確にしなければならず、自分の行動により見通しをつけることの訓練となった。〇とてもわかりやすく指導していただき、質問もしやすい雰囲気の中で理解が深まった。

2月 成人看護学実習Ⅱ (13日~3月2日) 2年生

成人看護学実習Ⅰを無事終了し、2年次の学習の集大成である成人看護学実習がありました。29名それぞれが良い看護を展開し成果のある実習となりました。その病院での「ある日実習の一日」を紹介します。

山岸遥奈さん (女子寮)

5:00	起床	5:30	入浴	6:30	朝食	7:00	援助の復習 (手技確認)	7:30	実習病院到着	8:30	実習開始	16:00	出発	16:30	帰宅	17:00	夕食	18:30	記録	21:00	就寝	0:30	就寝		
臨地実習											今日の振り返り(ペアと) 明日の行動調整、実践過程と明日の行動計画作成 (寮のホールで記録)														
8:30	申し送り	9:00	清潔 援助	10:00	リハビリ室へ 車椅子移動	11:30	嚥下体操 むせや誤嚥を予防するため や口の運動をしました。	12:30	食事介助見学	13:30	休憩	14:00	口腔ケア	14:30	足浴	15:30	実習終了	16:00	バイタルサイン測定	16:30	排泄確認	17:00	記録	17:30	就寝
臨地実習											自分の行う援助に患者さんの望みははいているのかいつも考えながら実習を行っています。患者さん主体で看護を提供できるように日々援助を振り返っています。今後も患者さんの思いを尊重し、同じ目標に向かって看護を提供できるように望みます。														

土田真利亜さん (自宅)

6:00	起床	6:30	朝食	7:40	実習病院到着	8:30	実習開始	16:30	出発	17:30	帰宅	18:30	記録整理	19:00	夕食	20:00	入浴	21:00	記録	0:00	就寝		
臨地実習											寝る前にすべての記録が整っているか確認。記録は大切!!												
8:30	申し送り	9:00	清潔・整容 援助	9:30	食事介助見学	11:30	休憩	12:30	バイタルサイン測定	13:30	排泄確認	14:00	口腔ケア	15:30	実習終了	16:00	バイタルサイン測定	16:30	排泄確認	17:00	記録	17:30	就寝
臨地実習											実習を通して患者さんと一対一で向き合うことができることで沢山のことを学ぶことができます。一対一患者さんと向き合うことができるのは貴重な時間だと思っています。今後の実習でも一つ一つを大切に患者さんと丁寧に向き合い実習に臨んでいきたいです。												

祝卒業第22期生

平成29年度(第22期生)卒業証書授与式を3月6日(火)に行いました。3年間の学びを終え、看護師らしく成長した27名が本校を巣立ち、それぞれの目標に向かい歩み始めました。多くの非常勤講師の皆様、実習施設の皆様、関係機関の皆様のご理解とご協力そしてご支援があってここまで成長させていくことができました。これからも引き続き卒業生を見守って頂ければと思います。



看護について3年間の中で深く考えることができ、充実した学生生活を遅れました!!(相澤結奈)
決して楽しいことばかりではなかったけど、22期だから頑張れた。協力の大切さを学んだ(高島唯)
テストや課題が多く、忙しい日々でしたが、皆で協力できたから3年間頑張れました(小山絵里奈)
3年間いっぱい笑って、いっぱい泣いた充実した学生生活でした(河野りさこ)
男子学生諸君、どうか3年間耐えてください。私はこの学校で我慢を覚えました(十鳥崇太)
楽しい毎日がありありがとうございました。色々な人に支えられてもらえ幸せ者でした(大鎌はるか)
多重課題で大変なことも多かったけど、クラス全員で協力合せて乗り越えられました(山庭優希)
看護の知識以外にも多くのことも学べた3年間。自分の看護観をこれからも深めていきます(栗原唯)
多くの出会いと学びがありかけがえのない3年間でした。立派な看護師になります(伴桃香)

3年前よりも内面や知識含め成長でき、自分の看護観を持つことができました(鈴木智佳)
この3年間、努力することや周囲の人たちの支え合い、協力の大切さを学ぶことができた(田村紗季)
自分の変なプライドや対人関係について考えさせられたり、改めることができました(武田杏奈)
つらいこともあったけど卒業することができて、本当に嬉しいです!!(東藤ささと)
実習だけでなく課題やテスト、国試と一人じゃなかったから乗り越えることができた(中田亜季)
大変だったけど今思えばとても楽しい3年間でした。ありがとうございました(松田紗季)
私は3年間の実習や授業を経て、コミュニケーションの大切さを学ぶことができました(松本早紀)
3年間なかなか辛かったけど充実してました。ありがとうございました(佐藤香奈恵)
3年間の学校生活で、知識だけでなく色々なことを学ぶことができました(丸一瑞希)
看護する上で、患者様に寄り添いたいという気持ちが本当に大切だと学ぶことができました(三上来奈)
3年間を通して看護に必要な知識や技術を学んだとともに自身の成長に繋げることができた(山川なおみ)
自分を知り、見つめ直した3年間でした。つらいこともあったけど多くを学びました(五十嵐祐太)
看護学校で3年間学んで忙しい中でも頑張ることの大切さを感じることができました(岡部祐希)
実習や座学を通して、看護について学べました。周囲に感謝し、自己研鑽していきたいです(成田千裕)
3年間、一生懸命過ごしました。頑張ったね、の言葉が一番嬉しいです(茨戸裕子)
3年間学内での学習や実習を通してケアについて自分の考えを深めていくことができました(小蔵麗奈)
思い返せば大変だったけどすごく楽しく輝かしい3年間だったなと思いました(村上穂香)
実習は大変なことも多かったけど、グループで支え合い乗り越えたことが大きな学びです(藤岡千加子)

皆勤賞

佐藤香奈恵 山庭優希 高島唯
中田亜希 松田紗季 村上穂香
山川なおみ 以上7名 敬称省略



精勤賞

小蔵麗奈 栗原唯 武田杏奈
十鳥崇太 丸一瑞希
以上5名 敬称省略

